

一般質問回答書

[令和2年第2回(6月)定例会]

質問者	木村 彰人 議員			
質問順位	質問番号	要旨番号	回答作成部署	総務部 防災安全課
4	1	① ②		

[質問件名]

1 新型コロナウイルスが終息しない状況下の災害避難について

[質問要旨]

- ① 避難所における新型コロナウイルス感染症への対策と準備状況について
- ② 市民が事前に準備すべきことや避難時の心構えなど、この度新たに必要となる情報の周知・徹底について

[質問回答]

1件目の「災害避難について」ご回答いたします。

まず、1項目めの「避難所における新型コロナウイルス感染症への対策と準備状況」についてですが、新型コロナウイルス感染症対策に係る注意点などを取りまとめた避難所運営マニュアルを作成し、避難所を開設できるよう準備を整えている状況です。

特に、災害対策本部では救護班や教育施設班といった避難所運営を行う職員に対して、保健師を講師に招き、感染症防止の研修を行うとともに、避難所開設から受入れの手順、三密を防ぐようなスペースの確保など、避難所での感染防止の徹底を図るよう対策をしております。

各避難所には、手指消毒液や非接触型の体温計、血圧計などを備え、従事する職員についても感染防止策として、防護服やゴム手袋等を準備し、感染防止の対策を行います。

また、避難所内に不特定多数の避難者が見えられることから、避難所でのクラスター対策として、入場の際には、避難所入口で検温を実施するなど健康状態を把握するとともに、住所・氏名・電話番号を記入していただくなど、万が一感染者が発生した場合に、その後対応に不備がないような対策を取っていくとともに、管轄保健所とも連絡が取れるよう調整を行ってまいります。

併せて、避難所ではマスクの着用、手洗いや、人と人との間隔を空けるなどの三密防止対策を徹底することとしております。

次に、2項目めの「市民が事前に準備すべきことや避難時の心構えなどの情報周知・徹底」についてですが、新型コロナウイルス感染防止対応として、避難に際しての一定の方針が国から示されており、その方針に沿った避難対応について、6月1日号広報やホームページで市民の皆さまへの周知を図っております。

特に今回の新型コロナウイルス感染症につきましては、避難所での感染拡大を防ぐためにも、市民の皆さまには、大雨警報等の予報がでている場合には、可能な限り親戚やご友人宅への避難を検討していただくなど、できるかぎりの在宅避難が求められております。

また、避難される際には、マスク着用をお願いするとともに、健康状態に不安がある方については、避難所入場の際に、従事する職員に事前に申し出をいただくなど、避難所での感染防止対策の協力が求められます。

「災害はいつ起こるか分からない」という想定のもと、市民の皆さまには常日頃から避難に向けた準備や心がけをしていただくことも重要であると考えます。

今後は、水や携帯保存食糧のほか、懐中電灯や毛布等に加え、マスク等などの感染防止用品の準備についても、隣組回覧等を通じて、市民の皆さまへの啓発を行ってまいりたいと考えております。

一般質問回答書

[令和2年第2回（6月）定例会]

質問者	木村 彰人 議員			
質問順位	質問番号	要旨番号	回答作成部署	総務部 経営企画課
4	2	①～③		

[質問件名]

2 年度当初の施政方針「徹底した行革と超成長戦略で財政再建」について

[質問要旨]

- ① 令和2年度当初予算の見直し・組み換えを、どのような基準・方針で押し進めるのか
- ② 中止せざるを得ない事業・イベント等について、次年度につなげるフォローアップの施策について
- ③ この度の予算の見直し・組み換えを、コロナ終息後の行財政改革にどのように活かすのか

[質問回答]

2件目の「年度当初の施政方針「徹底した行革と超成長戦略で財政再建」について」ご回答いたします。

まず、1項目めの「令和2年度当初予算の見直し・組み換えを、どのような基準・方針で押し進めるのか」についてご回答いたします。今議会で提案しております補正予算では1億円規模の減額補正を計上させていただいております。

これは、市長車制度の廃止や議員各位のご協力による公務費用の削減を始め、敬老会関係費用の削減などの将来を見据えた改革、現時点で中止となりましたイベント関係費用などを計上させていただいております。

一方で、インフラ整備を始めとした公共事業などにつきましては、市民生活において欠かすことができないものであり、また新型コロナウイルスの影響で傷付いた地域経済の今後の浮揚のためにも敢えて削減せず、V字回復につなげたいと考えております。

今後も新型コロナウイルスの影響を踏まえた社会の情勢や、収入の状況などを見極めながら、感染症防止対策に取り組む市民の皆様のご生活や地域経済のV字回復のために、積極的に必要な予算措置を講じてまいりたいと考えております。

次に、2項目めの「中止せざるを得ない事業・イベント等について、次年度につなげるフォローアップの施策について」ご回答いたします。

新型コロナウイルスは各方面において非常に大きな影響を与えており、東京オリンピック・パラリンピックの延期のほか、全国規模のものから小規模のものまで多数の大会・イベントなどが中止になっております。

また、このウイルスは今後も長く付き合っていかなければならないものであることから「新しい生活様式」が提唱されております。

一方で、私たちは日常生活を営みながら、スポーツや文化芸術などに触れ、生きがいのある豊かな生活を送ることもまた重要であります。

本市におきましても市主催事業を始め、各種団体の行事・イベントなどが中止を余儀なくされておりますが、今後につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止に最大限配慮しながら、市民の皆様が生きがいのある豊かな生活を送れるよう、各種団体とも協力し、事業・イベントの開催に前向きに取り組んでいく必要があると考えております。

次に、3項目めの「この度の予算の見直し・組み換えを、コロナ終息後の行財政改革にどのように活かすのか」についてご回答いたします。

本年度は昨年度策定いたしました、だざいふ版歳出入一体改革案とも言えます第2期太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、本市政が抱える本質的課題の解決に取り組んでいくことを施政方針においてもお示ししておりました。

そうした折の、この度の新型コロナウイルスは地域経済に間違いなく大きなダメージを与えており、来年度以降にもその影響は及ぶものと考えております。

そのことから、1項目めでもお答えしました敬老会関係費用の削減のように、従来の支出方法・水準を見直す改革も必要不可欠であると考えております。

今後は、この第2期太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略

を中心に据え、太宰府市の将来を見据えて、また新型コロナウイルスの影響で傷付いた地域経済のV字回復のために、各種課題の解決に取り組んでまいります。